

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

| | | | |
|-----------|------|-----------|------|
| (H.25)No. | 1090 | (H.24)No. | 1090 |
|-----------|------|-----------|------|

| | | | |
|-------|----------|------|--|
| 事務事業名 | 不法投棄対策事業 | | |
| 担当部局名 | 担当室名 | 室長名 | |
| 生活環境部 | 環境対策室 | 名和健治 | |

| | | |
|------|--------|----------|
| 会計区分 | 事業コード | 272001 |
| 一般会計 | (中事業名) | 予算書事業名 |
| 款 | 衛生費 | 不法投棄対策事業 |
| 項 | 清掃費 | (小事業名) |
| 目 | ごみ対策費 | 不法投棄対策事業 |

1. 事務事業の位置付け

| | | | |
|---------|------|---|------------------------|
| 総合計画 | 政策 | 2 | 美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし |
| | 基本政策 | 2 | 循環型社会の創造 |
| | 施策 | 2 | ごみの減量化とリサイクル |
| | 小施策 | 1 | ごみの減量化 |
| 重点施策コード | | | |

2. 事務事業の概要

| |
|---|
| 事業目的(めざす効果) |
| 不法投棄の監視パトロールと撤去体制を整備することにより真のごみゼロ社会の構築をめざす。 |
| 事業内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄の監視パトロールを通年でを行い、不法投棄物の早期発見、早期撤去を行うことにより、不法投棄ができない環境づくりを目指す。 ・家電4品目など法律でその処理方法が定められたものについて、適正に処理を行う。 |

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

| | H.24年度(事業量・取組実績) | H.25年度(事業量・取組計画) | H.26年度(事業計画) | H.27年度(事業計画) | H.28年度(事業計画) |
|------------|--|---|--|--|--|
| 主な事業の実績・計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄物処理手数料 家電4品目 158千円 タイヤ 154千円 消火器 6千円 産廃等 73千円 (伊賀南部環境衛生組合施設での処理困難な不法投棄回収物を民間事業者等で処理) ・消耗品費 9千円 (パトロール用帽子購入9個) | <ul style="list-style-type: none"> ・環境レンジャー委託 753千円 (ごみ撤去と監視パトロールを一部期間委託) ・不法投棄物処理手数料 822千円 (伊賀南部環境衛生組合施設での処理困難な不法投棄回収物を民間事業者等で処理) ・消耗品費 51千円 (不法投棄防止啓発看板等購入) | <ul style="list-style-type: none"> ・環境レンジャー委託 ・不法投棄物処理手数料 ・消耗品費 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境レンジャー委託 ・不法投棄物処理手数料 ・消耗品費 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境レンジャー委託 ・不法投棄物処理手数料 ・消耗品費 |

| | H.24年度(決算見込) | H.25年度(作成時予算額) | H.26年度(計画予算) | H.27年度(計画予算) | H.28年度(計画予算) |
|--------|---------------|----------------|--------------|--------------|--------------|
| 直接事業費 | 400千円 | 1,608千円 | 3,900千円 | 3,900千円 | 3,900千円 |
| 内訳(千円) | | | | | |
| 国・県支出金 | | | | | |
| 地方債 | | | | | |
| その他() | 102 | | | | |
| 一般財源 | (0) 298 | 1,608 | 3,900 | 3,900 | 3,900 |
| 人工数 | | | | | |
| 職員 | 0.15人 | 0.15人 | 0.15人 | 0.15人 | 0.15人 |
| 臨時職員等 | 0.10人 | 0.03人 | 0.03人 | 0.03人 | 0.03人 |
| 概算人件費 | (0千円) 1,325千円 | 1,206千円 | 1,206千円 | 1,206千円 | 1,206千円 |
| + 総事業費 | (0千円) 1,725千円 | 2,814千円 | 5,106千円 | 5,106千円 | 5,106千円 |

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

| | |
|---|---|
| 考察(H.24年度の取組評価、課題) | 今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容) |
| 平成23年度まで実施していたシルバー人材センターに委託の不法投棄の監視パトロールを、10割補助の緊急雇用創出事業の不法投棄ごみ撤去事業で雇用した環境レンジャーでごみ撤去と監視パトロールを行った。 | 緊急雇用創出事業の不法投棄ごみ撤去事業で雇用した3人の環境レンジャーの雇用任期が年度内に終了することから、引き続き監視体制を維持するためシルバー人材センター等に事業委託する。 |

| 点検項目 | 内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容) |
|--|--|
| (1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献) | 緊急雇用創出事業の不法投棄ごみ撤去事業と連携を図り、地域の環境美化に多大な貢献をしている。 |
| (2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載) | 地域及び市民から環境レンジャーの不法投棄対策活動は、たいへん感謝され、また通報や監視等において連携を図っている。 |

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

| | |
|--|------------------------------|
| [選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む) | 継続(拡大) |
| 具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 | 6. 事務事業の取組に係る主な市の計画 |
| 家庭ごみ有料化を実施する一方で不法投棄対策の強化の重要性から、緊急雇用創出事業の環境レンジャーの雇用終了後においても、本事業を拡大継続して取り組む必要がある。家庭ごみ有料化の収入を充てても不法投棄物の回収、監視パトロールは拡大継続する。 | ごみゼロ社会を目指すアクションプログラム、快適環境プラン |